



「コミュニティカレッジ」は堀川高校が提案する新しい生涯学習の形です。
先進的な施設設備を活用して、本校はもとより京都市および周辺の人的・物的学習資源を生徒・市民に還元する場であるとともに、
学ぶ楽しさを通して交流する場——京都市立高等学校21世紀構想委員会の提言を受けて堀川高校が企画・提供します。

講演会のお知らせ

日 時：2013年12月25日(水)午後1時30分～3時30分
会 場：堀川高等学校講堂（5階）
演 題：「日本が作った宇宙船『こうのとり』—宇宙船を飛ばす，という仕事—」
講 師：前田 真紀氏（JAXA 有人宇宙ミッション本部宇宙船技術センター）

□前田真紀氏の略歴

HTV（こうのとり）フライトディレクタ。1995年宇宙開発事業団（当時：現JAXA）に入社。追跡管制部にて人工衛星の追跡管制・軌道計算に関する業務を担当。
その後、2005年からHTVの運用準備業務に従事。
2009年打ち上げのHTV技術実証機では、運用計画担当としてHTVの飛行計画立案を担当。
2010年に5人目のHTVフライトディレクタとして認定され、HTV2号機からはフライトディレクタとして運用管制業務に当たり、2013年8月には、HTV4号機のミッション運用全体をとりまとめた。

HTV（こうのとり）について

2009年9月11日、「こうのとり」1号機が種子島から打ち上げられました。
日本が開発・運用している、国際宇宙ステーション（ISS）へ補給物資を運ぶための無人の宇宙船で、年間約1機打ち上げられており、今年8月4日には4機目が打ち上げられました。打ち上げられたHTVは、ISSに接近し、結合されます。そして、食料や衣類、各種実験装置など最大6トンの補給物資をISSに送り届け、補給を終えた後は、用途を終えた実験機器や使用後の衣類など、不用品を積み込み、大気圏へ再突入します。HTVは、ISSに様々な物資を運び、ISS計画を支えています。

連絡先／堀川高校企画研究部 TEL（075）211-5351

- 「探究科目」1年生特別授業として位置付けます。
（1年生は申し込みをする必要はありません）
- 保護者および市民の方の定員は50名とさせていただきます。
- 先着順により、定員を越えた申し込みのみ、こちらからご連絡いたします。
- 保護者及び市民の方はスリッパをご持参ください。
- 個人情報保護の観点から、個人の情報はこの講座以外には使用しません。

◎申し込み方法：FAX・Eメール・Webでお申し込みください。

（電話でのお申し込みは受け付けられません。）

FAX・Eメールでお申込みの場合は、

①日時 ②住所 ③氏名 ④電話番号（FAX番号）をご記入ください。

（個人情報保護の観点から、個人の情報はこの講座以外には使用しません。）

◎申し込み先：堀川高校企画研究部 FAX：075-211-8975

Eメール：c_college@horikawa.edu.city.kyoto.jp

（*を@にかえてください）

◎申し込み締切：12月20日（金）（1年生の生徒は申し込みをする必要はありません）